

学年	特に育成したい能力や態度 (<u>具体的な数字や言葉で記載する</u>) 2～3にしぼる。	授業改善の視点と具体的な方策 (具体的に達成すべき数値目標を記載する) 左側のものとリンク【対応させる】	達成率【割合】 A・・・90%以上の児童 B・・・90～80%の児童 C・・・80～70%の児童 D・・・70%以下の児童
1 年	・観察したことを詳細にカードに記録し、発表できるようにする。	・動植物への興味関心が高く、熱心に世話をしている。世話から発展して、観察カードに色・手触り・変化を細かく見て描けるようポイントを絞り、気付けるようにする。 ・観察カードを掲示し、お互いに見合ったり、発見したことを発表しあったりする中で、よりよい観察ができるようになる。	(成果) 五感を働かせて、気付いたことや分かったことをカードに書くことができた。 (課題) 記入の仕方の例を段階的に少なくしていき、自分だけでも書けるようにしていく。
2 年	・学校付近や自宅付近の建物やお店はわかっているが、地図になると、自宅のだいたいの場所がわからなくなる児童が多い。 ・興味、関心をもって野菜の観察や世話、収穫をすることができる。観察の視点も増えてきている。1つの視点について、より詳しく文にすることが課題である。	・観察の観点を示し、じっくり観察してから詳しく文を書かせたり、交流させたりする。	(成果) 興味関心があり、多くの観察の視点をもたせることができた。 (課題) 言葉だけでは見通しをもてない児童が多く、活動が遅くなる。見通しがもてれば、粘り強く取り組むことができる。